

坂小学校だより

学校教育目標：本気で「考動」する

令和8年9月30日（水）

心豊かに

10月号

坂小礼節キャラクター
「坂っば小たろう」

かき氷で楽しく涼しく2学期スタート！

「今年は、かき氷、イチゴ味にする～！」などと楽しそうな子どもたちの声が2学期開始の9月1日に坂小学校に溢れました。今年も、楽しみにしていた PTA かき氷パーティーが開催されました。PTA の役員の皆様が準備をし、当日は、400 人近い人数分のかき氷をつくってくださいました。自分の食べたい味を選び、友だちと食べるかき氷は格別の味ようで、「冷たい～!」「おいしい～!」の音があちこちから聞こえてきました。お忙しい中、開催していただいた役員の皆様、ありがとうございました。



《教職員の配置について》

育休をとっていた佐々木百華教諭が10月2日より復帰致します。そのため、育休代員としてたんぽぽ2組担任をつとめていた川寄聖愛教諭とお別れすることとなりました。佐々木教諭はたんぽぽ2組の担任となります。御理解の程、よろしくお願いします。

平和学習

8月28日（金）の登校日に、各クラスごとに平和学習を行いました。夏休み中の8月6日には、おうちで平和記念式典をテレビ等で視聴された家庭も多いのではないのでしょうか。学年に応じて、主に絵本や話を聞きながら、戦争や核爆弾の恐ろしさ、平和であることの大切さを話し合いました。そして、自分たちが今できることについてそれぞれの思いを交流しました。

戦争のない平和な世の中を望みながら、まずは、目の前にいる家族、友だちを思いやる気持ちをもつことが大切であることも話し合いました。



たくさんの感想に感謝・・・道徳参観日

9月11日(金)の道徳参観日には、たくさんの御参観、そして、たくさんの感想をいただきありがとうございました。学校における道徳教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする教育活動であり、社会の変化に対応しその形成者として生きていくことができる人間を育成する上で重要な役割をもっています。また、内容項目に「家族愛、家庭生活の充実」といったものがあるなど、家庭とのつながりも多くもっています。感想を通して、道徳での学びを共有しながら今度の道徳の授業だけでなく、学校生活や児童との関わりの参考とさせていただきます。

「お風呂掃除は大変そうだったけど、できるようになると家族みんなが喜ぶから良いなと思った。」と娘の感想。「働く」ということだけでなく、日常生活の中で周りの人や自分みんなのことを考えながら気持ちの良い考動ができる人になって欲しいなと思いました。

授業を受け、改めて日常の備えや気のゆるみについて話し合いました。いざという時にどう行動すべきかを真剣に考える姿が見られ、我が家でも避難経路や非常時の役割について再確認しました。災害は、いつ起こるか分からないからこそ、日常の節度ある生活や考動を家族で大切にしていきたいと思いました。

誰もが経験し得るめんどくさい気持ちや投げ出したくなる気持ちを乗り越えて、「誰か」じゃなく「自分が」という責任感が芽生えてくれたら嬉しいなと思いました。

授業で自分自身を見直す企画のおかげか週末に自分の大切な物を入れている棚を全て出して「いる・いない」を選別し整理整頓していました。どんな授業を受けたか知っているおかげで考えて行動した事をしっかりほめることができました。



正解のなり問いについて、友達の意見を聞いたり、自分の考えを伝えることで人として成長していける良い機会だと思いました。勇気を出して友達と謝ることを考えてくれたようで、実際にも同じようなことが起きてもしっかりと考え考動してくれると思いました。

